

The Commemorative Exhibition of Donation to Ishikiri-Tsurugiya Jinja



子供たちの愛の讃歌 油彩 50F

1970年、大阪万博に訪れた際、水墨画の「にじみ」の美しさに感銘を受け、外交官から画家へと転身を果たしたマークエステル氏。その後、油彩で色彩の「にじみ」を表現するという独自の画法を確立し、現在、世界的に活躍しています。
南仏が育んだ豊かな色彩感覚は、「色彩の魔術師」と評され、人智を超えて生まれる「にじみ」の技法により、深淵で生命力に溢れる作品世界を作り上げています。
また、ライフワークとして取り組む「古事記」をテーマとする作品は、伊勢神宮を始めとする全国の神社に奉納されています。この度、石切劔箭神社への作品奉納に際し、作品発表の機会をいただきましたことを心より感謝いたしております。
今企画では絵画作品を始めブロンズ、ガラス工芸品等の立体作品を含む約80点を一堂に展示いたします。是非、この機会にご高覧賜りますよう、ご案内申し上げます。

株式会社H & T 代表 濱崎 佐知子

マークエステル・スカルチャフィキ MARCESTEL SQUARCIAFICHI

- 1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「バナノレイホテル」に移り住む。
 - 1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い。」と勧めた。
 - 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。
 - 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。
 - 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。
 - 1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ポンビドー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める。
 - 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。現在、トーゴ、ブルキナファソ等で4つの学校を運営。
 - 1989 ソニーの盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催。
 - 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。
 - 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。
 - 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。
 - 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。
 - 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。
 - 2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 〜むすひ〜」を開催。（サンポートホール高松）
 - 2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 〜えひめ〜」を開催。（ひめぎんホール）
 - 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート〜出雲に捧ぐ〜」に作品映像提供。（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
 - 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。
 - 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホールにて個展。
 - 2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展。
 - 2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）にて個展、Gallery LA REINE オープニング企画（神戸）、作品を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」を開催。（東京、高松）2010年より銀座アートホールにて毎年個展。
- 現在、全国171社の神社に作品を奉納し、今後更に継続する予定。
パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数。サロン・ドートンヌ アジア代表。

会場／石切崇敬会館 2F（石切劔箭神社境内）
東大阪市東石切町 1丁目 1-1
<http://www.ishikiri.or.jp/>
近鉄けいはんな線「新石切駅」徒歩7分
近鉄奈良線「石切駅」徒歩15分

主催／株式会社H & T E-mail: info@h-a-t.jp
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B
TEL. 03-6407-4343



MARCESTEL The Commemorative Exhibition of Donation to Ishikiri-Tsurugiya Jinja

祝
石切劔箭神社奉納

2017 12/1[金]・5[火] 9:00～16:30

マークエステル展

会場／石切崇敬会館 2階（石切劔箭神社境内） 主催／株式会社H & T

MARCESTEL マークエステル展

2017 12/1[金]・5[火] 9:00～16:30

作家来場



太陽が与える愛 手彩入ジクレー版画 20F

初来日で日本の精神文化に感銘を受け、以来47年間、多くの時間をこの国で過ごして参りました。日本は、画家マークエステルを生み育ててくれた第二の故郷です。ライフワークである「古事記」は、世界でも類を見ない素晴らしい神話で私に多くのインスピレーションを与えてくれます。神社への作品奉納は、現在171社を数えますが、その度ごとに学びがあり多くの恵みをいただいております。奉納の旅は、私の第二の祖国日本への愛の証であり、恩返しの旅でもあります。この度、石切劔箭神社への作品奉納を許諾いただきましたことを心より感謝申し上げます。

マークエステル



Mark Estel

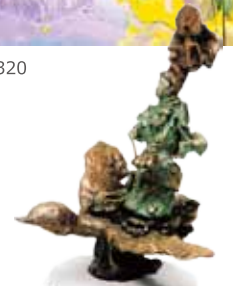
MARCESTEL

伊勢神宮奉納作品と同型の屏風



神々の神聖な祭りによる天照大御神の復活、そして世界は甦った 手彩入ジクレー版画 140×320

平成8年に伊勢神宮から奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への作品奉納が始まり、本年10月末現在、171社へ奉納されています。この度、下記の通り、石切劔箭神社にご奉納される運びとなりました。奉納奉告祭にはどなた様もご参加いただけます。



伊勢神宮奉納作品と同型
天照大御神 ブロンズ 30×30×50



大自然を慈しむ天照大御神 油彩 30 F



画集「日本神話 by MARCESTEL」
200 点の古事記の作品を掲載。
2006 年に世界 7 カ国語版で出版。
翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。



戸隠神社奉納作品 天岩戸を開く手力男神
手彩入ジクレー版画 50.2×38.0



美しさに輝く須勢理比売 手彩入ジクレー版画
52.2×38.0



幸せなベニス 油彩 15F



手彩入ジクレー版画とは
ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味で、高密度デジタル出力の総称として使われています。ジクレー版画の上に作家本人が手彩を施し、サインとエディション、捺印をして完成となります。

マークエステルが1950年から2000年まで過ごした「カップエステル」は、イタリア語で「星の岬」を意味する。ニースとモンテカルロの間に位置し、壮大な庭園と深い紺碧の地中海が混ざり合う格別に美しい景観で、訪れる世界の要人達を魅了した。「カップエステルホテル」は彼の芸術にインスピレーションを与える密かな源泉であり、将来芸術家になる導きとなった。



◆ マークエステル 石切劔箭神社への作品奉納のお知らせ ◆



奉納奉告祭
日時／12月1日(金) 15時30分斎行予定
場所／石切劔箭神社
大阪府東大阪市東石切町1丁目1-1

近鉄けいはんな線「新石切駅」徒歩7分
近鉄奈良線「石切駅」徒歩15分

阪神高速13号東大阪線「水走」出口より約7分
大阪外環状線、被服団地前交差点を東進約5分

※駐車場台数には限りがございますので、お越しの際には極力公共機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。

奉納奉告祭にご参加を希望される方は、H & Tまでお問い合わせください。(株)H & T Tel.03-6407-4343



愛の歌を奏でる ブロンズ 30×40×30



伊邪那岐命、伊邪那美命-愛の運命 油彩 10 F



春の宝物 ガラス工芸品
14.8×8.5×46.1



愛の光 ガラス工芸品
20×65×30



愛と安らぎ ガラス工芸品
15×15×50



青色の夢 油彩 15F



赤いカーテンとブーケ 油彩 8F